

地域密着型金融の取組事例について

タイトル	新エコ割	JA名 JAバンク香川 (香川県)
1 動機 (経緯)	<p>地域金融機関の競争激化により、県下JAの信用事業を取りまく環境が一層厳しくなるなか、収益基盤の拡充策の1つとしてJAバンクローン伸長に取組むため、地球温暖化防止に向けての社会貢献事業として政府が掲げる「住宅版エコポイント制度」を活用し、「エコ割」を平成22年4月に開始しましたが、エコポイントの工事対象期限の終了（平成23年7月31日）に伴い、「エコ割」から「新エコ割」に名称を変更しました。</p> <p>「エコ割」の対象者はエコポイントが確認できる方でしたが、「新エコ割」の対象者は次の住宅を新築・改築した方としました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○オール電化住宅 ○ガス省エネ住宅 ○太陽光発電住宅 ○長期優良住宅 	
2 概要	<p>上記に該当する住宅を平成26年2月28日までに着手または着工し、JA住宅ローン等の新規借入申込者に対して金利軽減対応を行うJAを対象に、信連が利子補給を行う仕組みです。</p>	
3 成果 (効果)	<p>平成24年3月から平成25年2月までの住宅ローン新規実行は204件、エコ割の申請は150件となりました。</p>	
4 今後の 予定	<p>ご利用者に好評を頂いており、継続して取扱いを行っていく予定です。</p>	